

対人援助のフロンティア

—よりよく生きるための支援とは何かを考える—

プログラム概要

生きにくい社会になりつつあるように思います。多様な災害にも備えなければなりません。こうした現代社会の課題に回答するため、人間の安寧と幸福を実現する社会課題に取り組む実践が進みつつあります。医療、看護、教育、心理、福祉、司法など、伝統的な職種に分けられている諸分野では、多職種が連携・協働した取り組みが要請されています。学術分野でも、新しい領域への挑戦があります。これらを「対人援助」として統合し、人間の可能性を探るフロントラインの知に学びます。実践・学問・臨床が交差する知の展開です。専門職者の視野を広げます。学び続ける社会人の皆様、受講をお待ちしています。

参加方法

オンデマンド講義 **全8コマ**

視聴期間：2024年8月1日(木)～2025年1月31日(金)
※視聴方法等の詳細は下記「申込から受講までの流れ」をご確認ください。

演習(対面) **全1コマ**

開催日：2024年12月15日(日) 13:30～15:00
※開催場所等の詳細は開催日までにメールでご案内します。

受講料

9,000円(税込)

定員

100名

定員に達しましたら、募集終了となりますので、予めご了承ください。

受講対象

- 社会福祉士、精神保健福祉士、臨床心理士、公認心理師、保健師、看護師、管理栄養士、保育士など対人援助の職にある方
- 企業の人事・総務などヒューマンサービスに関係する担当者
- 医師、弁護士、教師などの広い意味での援助に関わる専門職の方
- ボランティアコーディネーターなどNPO・NGOで活躍する方
- これらの分野の人材育成に関わる大学教職員の方

申込から受講までの流れ

申込期間	視聴開始日
2024年 8月 1日(木)～ 8月15日(木)	2024年 9月1日(日)～
2024年 8月16日(金)～ 9月15日(日)	2024年10月1日(火)～
2024年 9月16日(月)～10月15日(火)	2024年11月1日(金)～
2024年10月16日(水)～11月15日(金)	2024年12月1日(日)～

STEP1

右記をスマートフォンで読み取り、お申し込みください。すべての項目をご入力の上、送信ボタンを押すと、お申し込み時のメールアドレス宛に「お申し込み手続き完了メール」が自動配信されます。



▲お申し込みフォーム

重要

- ※「@google.com」のドメインからメール受信できるよう設定をお願いします。
- ※メール不達などのトラブル防止のため、登録時のメールアドレスには、携帯キャリアメール(例: @docomo.ne.jp, @softbank.ne.jp, @i.softbank.jp, @au.com, @ezweb.ne.jp, など)はなるべく使用しないでください。
- ※ご登録いただくメールアドレスは、GmailやYahoo!メールなどのフリーメールアドレス、もしくはインターネットサービスプロバイダが供給するもの、その他オリジナルドメインの使用を強く推奨します。

STEP2

申込締切日以降に受講可否通知をメールにてお知らせいたします。

STEP3

[受講可となった方]

受講可否通知メールに添付の案内に沿って期日までに受講料をお支払いください。

STEP4

受講料の入金が確認できた方を対象に、事務局から視聴方法等を記載したメールをお送りいたします。

- 期日までに支払手続きが完了していない場合は、参加の意思がないものと判断し、申込を無効とします。
- 開催中止の場合を除いて、受講料の返金はいたしかねますのでご了承ください。

京カレッジ 会員について

お申し込み時に希望された方は、受講料のご入金確認後に京カレッジ会員証(会員費:無料)を発行いたします。京カレッジ会員の特典として、京カレッジ募集ガイドに記載されている各大学・各短期大学の図書館が利用可能となります。(利用については、各館の規程や指示に従いご利用ください。)
※会員証発行にはお時間を要する場合がございます。予めご了承ください。

講師紹介

黒瀧 安紀子氏

京都橘大学
看護学部 准教授



井戸 由美子氏

京都女子大学 家政学部
食物栄養学科 教授



徳永 祥子氏

立命館大学/
ウェスタンシドニー大学
客員研究員



西谷 裕子氏

弁護士・大阪弁護士会所属
リハビリ総合法律事務所



斎藤 真緒氏

立命館大学
産業社会学部 教授



朴 希沙氏

在日コリアンカウンセリング&
コミュニティセンターカウンセラー、
臨床心理士・公認心理師



丸一 俊介氏

在日コリアンカウンセリング&コミュニティセンター長、障害福祉
サービス事業所ほっとハウス 所長、精神保健福祉士・公認心理師

西井 開氏

立教大学・日本学術振興会
特別研究員(PD)



中鹿 直樹氏

立命館大学
総合心理学部 教授



コーディネーター

中村 正氏

大学コンソーシアム京都リカレント
教育企画検討委員会委員長・
立命館大学特任教授



講義概要

対人援助職の受援

—COVID-19、能登半島地震の経験を通して—

災害時や感染症蔓延下で、その地域や組織だけでは対応が難しい時、健康や生活を守っていくために受援するということが増えてきたように思います。COVID-19下でのIHEAT活動、令和6年能登半島地震での医療支援の経験を踏まえて、対人援助に関わる専門職の受援についてお話ししたいと思います。

講師 黒瀧 安紀子氏

対人援助における心身の健康と精神栄養学的アプローチ

人間の日常的な健康を考える時、生活習慣が重大な要素になるのは当然のことですが、その中で食事は身体の構成や機能維持、そしてそれらに関連して精神的・社会的な健康にも影響を及ぼします。本講では精神栄養学の観点から、近年注目されているうつ病や認知症などを含めた、心身の疾患と栄養管理との関係性について述べ、また栄養学的なかわりが全人的な健康の維持や改善、及びそれらへの予防的取り組みを行う上で果たす役割をお話したいと思います。

講師 井戸 由美子氏

生まれた家庭から離れて暮らす子どもの ライフストーリーワーク

生まれた家族と離れて暮らす(社会的養育)子どものおかれている状況について解説した後、「ライフストーリーワーク」について詳しく取り上げます。「ライフストーリーワーク」とは、家族から離れて暮らす理由を含めた過去、現在の自分にまつわる情報を子どもが知り、等身大の自分と家族について理解した上で未来について考え、歩んでいくための支援です。

講師 徳永 祥子氏

人間的な刑事裁判を目指して～治療的司法の取り組み～

刑事司法では、とても合理的な人間像が描かれており、個人が自由で合理的な意思決定により犯罪を選択したのだから、その責任はすべて個人にあると考えられてきました。しかし、実際には、生い立ちや環境など様々な要素が影響を与えています。心理や福祉の観点から刑事司法の場に取り込もうとする治療的司法の実践についてご報告します。

講師 西谷 裕子氏

ヤングケアラー／ケアラーの視点から考える家族まると支援

近年注目されている「ヤングケアラー」を導入としながら、ケアをする人を支える「ケアラー支援」に関する論理と具体的な支援の体制について考えます。超高齢社会を目前として、(ケアする→ケアされる)関係全体を支えることの意義、ケアフルな社会に向けた課題について考えます。

講師 斎藤 真緒氏

「多文化」カウンセリングとマイクロアグレッション： ラポール形成を阻害する無自覚な差別の存在

属性が異なる者の間、特にその集団間において対立や力の不均衡が存在する場合、そこに所属する「個人同士」が信頼関係を築くことは、いかにして可能となるのかを考えます。そこにはいくつもの障壁、困難があり得ますがそれを可視化する概念のひとつにマイクロアグレッション(microaggressions)があります。

講師 朴 希沙氏 丸一 俊介氏

第三者に何ができるか!?

—目の前で起きるハラスメントへの介入方法を学ぶ—

目の前でパワハラやセクハラが起きた時、周囲にいる第三者の介入が重要だと言われています。しかし、加害者が自分の上司で口出しにくい、周りの反応が気になる…など、様々なためらいが発生します。そうした障壁を乗り越えて、いかにハラスメントに介入できるのか。具体的な方法と合わせて紹介したいと思います。

講師 西井 開氏

学生ジョブコーチによる

就労支援の取り組みから考える対人援助

ジョブコーチ(職場適応援助者)とは、障害のある人が職場で働くことを支援する専門職です。立命館大学では学生・院生がジョブコーチ役を務める学生ジョブコーチの取り組みを実施してまいりました。応用行動分析学に基づく支援を実施する中で見えてきた対人援助の機能について実例とともにご紹介いたします。

講師 中鹿 直樹氏

演習 対人援助のフロンティア

講師 本プログラム講師陣

※講師の中には参加できない者もおりますので、予めご了承ください。

オンデマンド講義を受講いただいた上で、受講者どうし対面で意見交換をしていただいたり、講師の方々へ直接質問できる場として、「演習」を開講します。本プログラムのコーディネーターである中村氏をはじめ、オンデマンド講義を担当された講師の方々に参加いただけます。講師も含め、日頃から異なる分野で対人援助に関わっておられる方どうし意見交換をする中で、新たな発見や人脈の形成に活用いただけます。

■お問合せ先



公益財団法人 大学コンソーシアム京都
みやこ 京カレッジ担当
The Consortium of Universities in Kyoto

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下るキャンパスプラザ京都内

TEL:075-353-9140 FAX:075-353-9121

【お問合せ受付時間】火～土曜 9:00～17:00

<https://www.consortium.or.jp/> 京カレッジ 検索



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



主催:京都市・公益財団法人 大学コンソーシアム京都

発行:京都市総合企画局総合政策室

京都市印刷物 第064144号 令和6年5月

※この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へ